

「竣工(令和3年8月)」

大城 哲男

「南城市立大里中学校校舎改築工事」が令和3年8月末日に「竣工」。8月下旬に仮設校舎からの移転(引越し)が進められ、コロナ禍のなか9月1日より生徒たちが元気よく登校(3年生からの分散)し新校舎での生活が始まりました。

6月の長雨と7月の台風6号が顕著に影響し、なかなかスムーズに進捗できない状況の中、工事関係者の努力と監督員の指導のもと無事「完了・引渡し」が出来ました。工事が無事故で実施できたことと、新型コロナ「緊急事態宣言下」のなか工事進捗に大きな影響をきたすことなく完了したことに、併せてお礼を申し上げます。

げます。本当に有難う御座いました。

令和元年6月「仮設校舎工事」に着手し、その後「既設建物撤去工事」に移行、令和2年6月より「校舎改築工事」が本格的に始まり、17か月に渡る工事が完了となりました。現在進められている「仮設校舎解体工事」が完了すれば、足掛け3年(設計を含めると5年)に渡る「校舎改築事業」が完了します。本当に感慨深いものがあります。

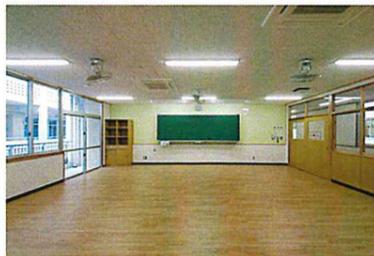
今回は、完了した「改築校舎、改修校舎」の外観写真及び内観写真を抜粋して掲載します。有難う御座いました。



外観(東側より)



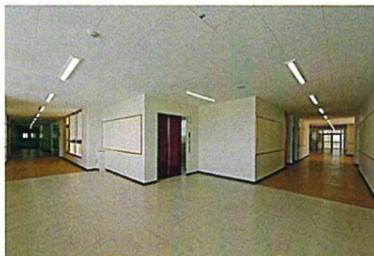
外観(南側より)



普通教室(各階)



廊下(2階)



EV前ホール(2階)



特別支援教室(2階)



女子トイレ(各階)



図書室(2階)



プール(3階)



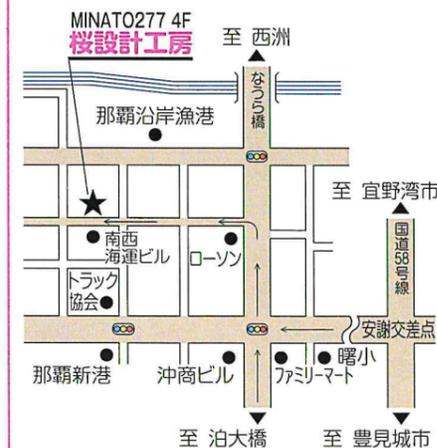
発行所/ (有)桜設計工房
所在地/ 那覇市港町2-7-7
みなと277 4F
電話/ 098 (867) 5987
FAX/ 098 (863) 7690
E-mail: info@sakura39.biz
http://www.sakura39.biz
発行人/ 喜名英之

西原支店/ 西原町小波津233-16
電話/ 098 (946) 5066
FAX/ 098 (863) 7690
宜野座支店/ 宜野座村字松田2793-1
電話・FAX/ 098 (968) 7222

創業/ 昭和61年7月1日

- 営業種目
- * 建築企画設計・監理業務
 - * 特殊建築物等調査・検査報告
 - * 耐力度調査
 - * 耐震診断・改修設計監理業務
 - * 補償コンサルタント業務

企業理念= 私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



求められる調整能力と説得力



(有)桜設計工房
代表取締役社長 喜名英之

2021年も10月に入り、コロナ感染者も減少傾向にあり、緊急事態宣言の解除もなされ、飲食店の営業も延長されるようになりました。秋からの第6波が来るともいわれていますが、ひとまず一段落ということでしょうか。政権も菅政権から岸田政権へと移行し、選挙も控えております。ここから低迷している景気も一気に飛躍してもらいたいところです。

先日テレビの旅番組でスペインの特集をしていました。コロナの影響で最近では国内特集が多かったのですが、海外というのは珍しいと思いつつながら見ていました。食べ物や名所の紹介のなか、やはりアントニオ・ガウディのサグラダファミリアをはじめとするいくつかの作品を映し出しました。ガウディはスペインを代表する建築家で独特の曲線を材料づかいで私が学生のころから本や映像で接する機会があり、すごい才能だと思っていました。元々が構造家で独特の形態も構造的にも利になかった構造物との事でした。もちろん今でもその思いは変わりませんが、見方が変わった部分もあります。当時はガウディ本人の能力や才能に焦点をあてていたのです。建築設計の業務に携わる今では100年以上も前の着手で今も作り続けられ、世界の注目を集めている事のすごさです。日本ではあのような建築は難しいと思うことのひとつが、独特の形状で設計工期、工事の工期、予算が定まらない中で進められているということです。勿論ヨーロッパにおいての宗教観、教会に対する価値観、スペインの文化の違いといったしまえばそれまでなのですが、日本ではありえないことでしょう。

国際コンペで当選し、予算調整の為の設計変更までしたザハ・ハディッド氏の国立競技場の建築を建築費が高額とのことで、ひっくり返した事からも厳しいと思いました。基本的に建築家は発注者の依頼で建物を設計します。言わば他人のお金で建物を建てるので発注者が納得していなければ設計はおろか施工にはあたりません。また、前例の無い物への理解を得る事は中々難しいものです。才能、創造力だけで無くそこには想像を超える情熱を説得力、調整能力が本人または協力者になければ実現は出来なかったでしょうし、それは時間や経済的な面も超越し、完成に向かっていきます。

日本のリーダーも変わりますが人気だけで言えば一番では無かったかもしれませんが、今後どのような展開を見せるかはわかりませんので、周りの協力を得て、情熱をもって望まなければ結果は出ないでしょう。傍から見てみると客観的に物事を見て判断についての意見をもてますが、自分の事になると感情や欲、損得が邪魔をします。何時でも客観的に情熱をもち、周りの協力を得て行動していきたいと思うこのごろです。

ニューノーマルとなるか?

野原 智子

2030年半ば以降、新車販売は電動車100%を目指す…との方針が出ているようです。地球温暖化対策強化という世界的な要請による脱ガソリン政策なので仕方ないと思いますが期限がリアルすぎる。えッ！2030？すぐだけど…という感じです。そこで今回、電気自動車の最近について調べてみると、密閉型電動バイクというものがヒットしました。「3輪車」の事らしいのです。普通自動車免許で乗れ、車検も車庫証明も不要、ヘルメットも要らない、燃費は◎、家庭用電源での充電可…デリバリーとかで見かけるあれが基本のドア付き！通勤、日常の買い物程度なら理想的ではないか？今後沖縄のような交通事情を考えても選択肢の一つとなる気がする。



一人1台の車が必要な環境というのは色々問題があります。渋滞、経済的負担、駐車場問題、高齢ドライバー問題…。通勤・買い物程度であればバイクでもと考えたこともありましたが、沖縄の日差し、雨、風を考えると選択肢から消えていました。しかし、屋根付き、エアコン装備（オプション）、オーディオ、家庭用電源での充電可能、公道走行可、60km/hまでOKなど機能、性能も充実してきている様です。トライク・ミニカー・超小型モビリティ等軽量小型の移動手段については、世界的にも今がチャンスと開発ペースに勢いがあるように感じます。一家1台の乗用車+個人用は1、2人乗り…悪くない選択では？、多角的な視点から考えても近い将来の街中では、小型化された個人車が走る風景が違和感ない風景となる予感がします。

今年も残り…

上原 麗奈

コロナに振り回され早いものでもうすぐ2年が経とうとしています。思い出の学生生活を奪われた子供たちが本当に不憫で仕方ありません。修学旅行が12月に延期となりましたが果たして実行出来るのか、第6波の状況次第となります。うちの子は基本インドア派なので、コロナに関しては私みたいに文句を言ったりすることもなく（親の方がうるさかった？）ストレスも無かったようでとりあえず良かったです(笑)。

緊急事態が解除された週末に久しぶりに食事に出掛けると、我慢し続けた人達でイートインスペースは溢れかえっておりました。こんな日がくるなんて想像もしていませんでしたが、なんでもないということは本当に幸せなんだなぁと改めて感謝しました。そして少し調子に乗った私が、「ねえねえ、カラオケ少し行ってみる?」と聞いたら即効で断られてしまいました…汗。理由はどうやらコロナとは無関係で、親とは行かないでいいんじゃないかという見解を示したもようです(-_-;)コロナ禍でもなんだかんだで成長してしまっている娘なのでした。はい。

子猫の成長

平良 美枝

子猫だったつくしとよもぎはもうすぐ1歳半。すくすくと大人に成長しています。同じように餌を与えていますが、よもぎよりもつくしがちょっと大きいです。よもぎがつくしの餌を食べたがるので、つくしはゆずるのですが、よもぎは満足するとくつろぎに行きます。すると、つくしが残った餌を二皿ともきれいに平らげます。結果つくしの方が多く食べているようです。おなか周りがひとまわり大きいです。座った後ろ姿は、白

いのでボーリングのピンのようなです。以前は、サッシの溝にながながとはまっていたのですが、つくしははみ出るようになってしまったので、今ではよもぎの特等席となりました。隙あらば網戸によじ登っていたつくしでしたが、ある日破れた網戸からベランダへ出ていたところを私に見つかってしまいました。びっくりしたつくしは慌てて戻ろうと網戸に激突していました。自分のイメージより体が重かったようです。おもしろ動画でみるようなドジ猫の仲間入りです。(笑)

よって違い、人によってつけられたもの。家族や人に値段がついてしまうのも確かかと思えました。予告編を見ただけで軽いノリの映画だと思ったら、トンデモない！お金についてのビジネス書！お金の価値を決めるのは自分。主人公の前に現れる各億万長者のキャラクターが秀逸！調べてみると監督（大友啓史）が、「ハゲタカ」「龍馬伝」等、自分がハマって見ていたドラマを作った人でした。この事を知り「久々にもう一回見よう」と思う良くてきた映画です。



「おすすめ映画！」

島 正道

今回は、「億男：2018年劇場公開」を紹介したいと思います。宝くじで3億円が当たった主人公。だがネットを見ると、宝くじの高額当選者たちはみな悲惨な人生を送っているという記事ばかり。怖くなった主人公は学生時代の親友（起業して億万長者となっている）に相談、その後、親友と共に3億円は消えた。親友と3億円を探しながら、個性的な億万長者達に会い、お金についての哲学「お金とは何か?」「お金を何を買っているのか?」「何なら買えるのか?」「お金はどう使うべきか?」を億万長者たちは主人公に問い掛けてくる。お金の価値も、物の価値も、目に見えないモノの価値も人に

陽明高校校舎改築工事

崎原 利克

着工から2か月が過ぎた10月1日現在、建物9棟のうち特別教室棟・図書室棟・渡り廊下1・2の基礎コンクリート打設まで終えることができました。現在は管理棟の土工事、普通教室棟A・Bの基礎型枠工事の作業を進めているところです。各業者協力のもと工事は着々と進んでおり、安全第一に工事管理を進めていきます。

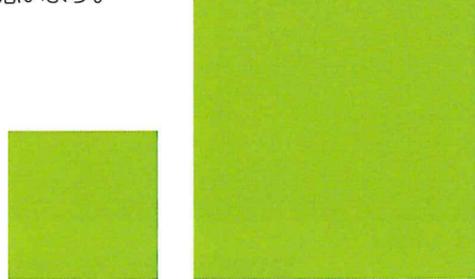


色の見え方、感じ方

安里 佳菜

外壁の塗装やクロスの選定の際、カタログで小さい画像で見ていたものが、実際大きい見本を拝見した時に、色が思ったより明るい…と感じることがありました。これは面積効果と言われるもので、同じ色でも面積が大きくなればなるほど、明るく鮮やかに見える現象です。また、面積効果ではないのですが、外壁の塗装見本は、室内で見た場合と日光の下で見た場合では、色合いが異なることがあります。沖縄の日光はかなり強いので、ベージュでも白っぽく見えることがあります。クロスに関しては、以前ショールームにて大きめの見本を拝見した際に、小さな見本より異なる印象を受けることがありました。木目調や石目調など、クロスの質感で空間の印象が変わることも体験でき、良い経験となりました。

最近ではBIMソフトやパースソフトを利用して、画面上で色合いを確かめることも多くなっていると思います。確認方法は様々ですが、選定の際は十分に検討し、選択した素材とイメージとの差をなるべく生じさせないようにしたいと思います。



↑上図は面積効果の例になります。二つの図形はどちらも同じ色です。みなさんはどう見えますか。

メイクマン物流センター新築工事

松川 清伯

6月中旬より鉄骨建て方が始まり、8月18日に棟上げが終了しました。10月初め現在、各階の床コンクリート打設が進行中です。外壁西側より壁下地断熱材の貼り付けが始まり、10月中旬より、屋根工事（折版屋根）がはじ

まります。今年は、これ迄のところ大きな台風は沖縄本島をそれて、建築工事に影響を与えず順調に進捗しました。12月下旬に工事完了し、年明けより、各検査を終了し1月下旬に完成引き渡しとなります。



鉄骨建方完了時



外壁西側断熱材張込状況